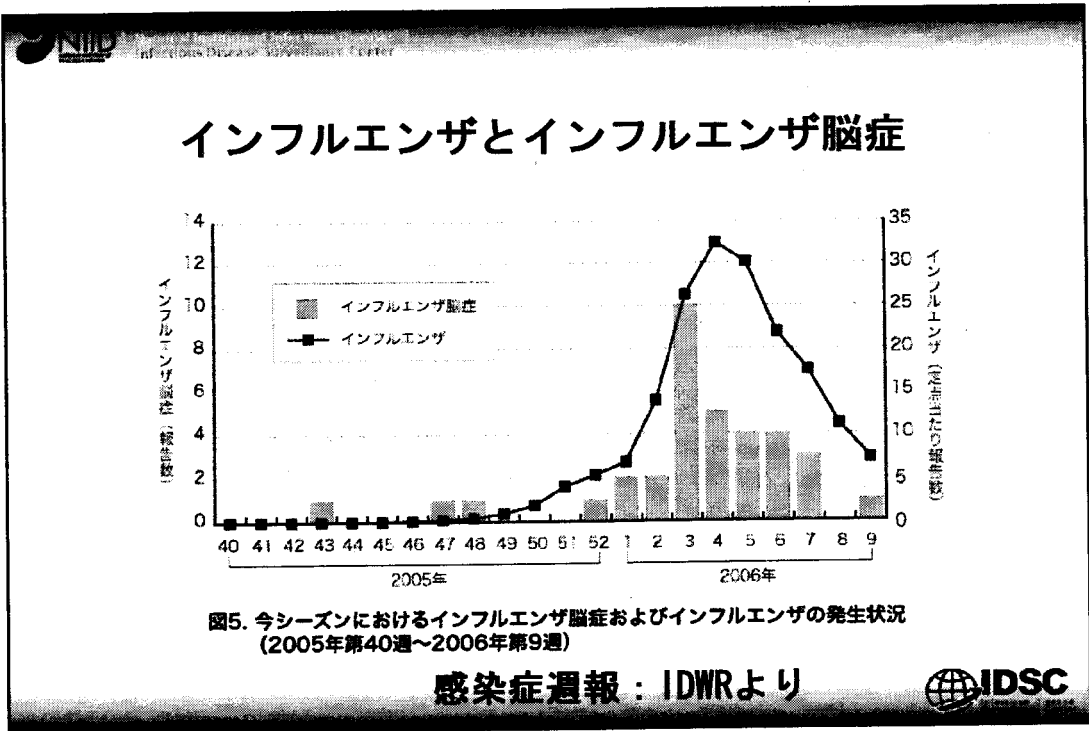


NID Infectious Disease Surveillance Center

2005/06シーズンのインフルエンザ脳症

IDSC





Infectious Disease Surveillance Center

2005/06シーズンのインフルエンザ脳症発生届例

表. インフルエンザ脳症の報告例 (2005/2006年シーズン)

登録	性別	年齢	都道府県	発症日	インフルエンザウイルス型別	備考
1	女	4	茨城県	2005.10.23	A	けいれん、意識障害、DIC、MOF
2	男	6	千葉県	2005.11.24	A	けいれん発作、上唇・顔面
3	男	3	東京都	2005.12.2	A	けいれん、意識障害
4	女	13	福岡県	2005.12.29	A	発熱、けいれん、意識障害
5	男	2	三重県	2005.12.31	A	発熱、けいれん、意識障害、2005年12月24日入院
6	女	1	山口県	2006.1.2	A	発熱、けいれん、意識障害
7	男	3	福岡県	2006.1.12	A	発熱、けいれん、意識障害
8	女	2	福岡県	2006.1.14	A	けいれん発作、重症性脳炎
9	男	6	千葉県	2006.1.14	不明	発熱、けいれん、意識障害
10	女	7	茨城県	2006.1.15	A	けいれん発作、意識障害
11	男	5	福岡県	2006.1.15	A	発熱、けいれん、意識障害
12	男	13	東京都	2006.1.15	A	発熱、意識障害
13	男	4	福岡県	2006.1.15	A	発熱、けいれん、意識障害
14	女	6	茨城県	2006.1.17	A	けいれん発作、意識障害
15	男	2	熊本県	2006.1.18	A	けいれん発作、意識障害
16	女	0	東京都	2006.1.18	A	けいれん発作、意識障害
17	男	1	東京都	2006.1.23	A	意識障害、けいれん
18	男	0	東京都	2006.1.23	A	発熱、けいれん発作
19	女	6	熊本県	2006.1.23	A	けいれん発作、意識障害
20	女	4	福岡県	2006.1.22	A	発熱、意識障害
21	男	4	山形県	2006.1.24	不明	けいれん発作、意識障害
22	男	0	埼玉県	2006.1.25	A	発熱、けいれん、重症性脳炎
23	女	1	兵庫県	2006.1.26	A	発熱、けいれん
24	女	5	大阪府	2006.1.30	A	発熱、意識障害
25	女	4	東京都	2006.1.31	A	発熱、意識障害
26	男	4	千葉県	2006.2.1	A	発熱、意識障害、開口吐けけいれん
27	女	6	福岡県	2006.2.1	A	発熱、けいれん、意識障害
28	男	3	福岡県	2006.2.7	不明	意識障害
29	男	4	千葉県	2006.2.7	A	意識障害、呼吸困難
30	男	6	千葉県	2006.2.10	A	発熱、けいれん、意識障害
31	男	4	千葉県	2006.2.12	A	発熱、けいれん発作、右半身麻痺
32	女	2	埼玉県	2006.2.15	A	発熱、けいれん発作、意識障害

感染症週報・IDWRより



Infectious Disease Surveillance Center

感染症法に基づく感染症発生動向調査より得られた 2005/06シーズンのインフルエンザ脳症報告例

5類感染症全数把握疾病（急性脳炎）：2006年第9週時点

- ・ 2005年第43週～2006年第9週に診断されたインフルエンザ脳症は、35例
- ・ 男児19例、女児16例
- ・ 週別で最も多かったのは第3週
- ・ インフルエンザウイルスは、全てA型
- ・ 年齢別では13歳の2例（男女各1例）以外は、全て0～7歳

感染症週報：IDWRより



NID Infectious Disease Surveillance Center

2006/07シーズンのインフルエンザワクチン

IDSC

NID Infectious Disease Surveillance Center

米国CDC ホームページより: 2005/06シーズンのインフルエンザウイルスの抗原性


2005-06 Influenza Viruses Reported to CDC & Antigenic Characterization of Tested Subsets

Influenza A (H1N1) 3% (111/3743)

- A/California/04/05 (100%)
 - No Further Test 48% (104)
 - Reduced Matched Antigen 20% (42)
 - No Further Test 32% (65)
- A/Wuhan/359/05 (0%)
 - No Further Test 0% (0)
- A/Sydney/05/05 (0%)
 - No Further Test 0% (0)
- A/Bangkok/01/05 (0%)
 - No Further Test 0% (0)

<http://www.cdc.gov/flu/weekly/weeklyarchives2005-2006/05-06summary.htm>


国内の分離ウイルスの抗原性については例年IASRの9あるいは10月号に掲載 IDSC


 **NID** Infectious Disease Surveillance Center

わが国におけるインフルエンザワクチン製造株の決定過程

- 厚生労働省健康局の依頼に応じて国立感染症研究所（感染研）が検討し、これに基づいて厚生労働省が決定・通達。
- 感染研では、以下の検討に基づいて、いくつかのワクチン候補株を選択する。
 - 全国74カ所の地方衛生研究所と感染研、厚生労働省結核感染症課を結ぶ感染症発生動向調査事業により得られた流行状況
 - 約6,000株に及ぶ分離ウイルスについての抗原性や遺伝子解析の成績
 - 感染症流行予測事業による住民の抗体保有状況調査の成績など
- さらに、以下の検討に基づいてワクチン製造株としての適格性を検討する。
 - 発育鶏卵での増殖効率
 - 抗原的安定性
 - 免疫原性
 - エーテル処理効果など
- 1月下旬から数回にわたり所内外のインフルエンザ専門家を中心とする検討委員会が開催され、以下の内容について検討して、次シーズンの流行予測を行う。
 - 前シーズンの成績
 - その年のインフルエンザシーズンにおける最新の成績
- さらに、以下の内容について総合的に検討して、次シーズンのワクチン株を選定する。
 - WHOにより2月中旬に出される北半球次シーズンに対するワクチン推奨株とその選定過程
 - その他の外国における諸情報
- 感染研はこれを厚生労働省健康局長に報告し、これに基づいて厚生労働省医薬食品局長が決定して5～6月に公布している。

国立感染症研究所・ウイルス第三部、WHOインフルエンザ協力センター 小田切孝人 田代真人：平成17年度（2005/06シーズン）インフルエンザワクチン株の選定経過（IASR Vol. 26 p. 270-272）より

 **IDSC**


 **NID** Infectious Disease Surveillance Center

Recommended composition of influenza virus vaccines for use in the 2006-2007 northern hemisphere influenza season

WHOホームページより

- It is recommended that vaccines to be used in the 2006-7 season (northern hemisphere winter) contain the following:**
 - an A/New Caledonia/20/99(H1N1)-like virus;
 - an A/Wisconsin/67/2005 (H3N2)-like virus^a;
 - a B/Malaysia/2506/2004-like virus^b
- Candidate vaccine viruses include:**
 - ^a A/Wisconsin/67/2005 (H3N2) and A/Hiroshima/52/2005
 - ^b B/Malaysia/2506/2004 virus and B/Ohio/1/2005

<http://www.who.int/csr/disease/influenza/recommendations2007north/en/index.html>

 **IDSC**



INFLUENZA DISEASE SURVEILLANCE CENTER

今 (2006/07) シーズンの 国内インフルエンザワクチン株

A / ニューカレドニア / 20 / 99
(H1N1)

A / 広島 / 52 / 2005 (H3N2)

B / マレーシア / 2506 / 2004

(ビクトリア系統株)





INFLUENZA DISEASE SURVEILLANCE CENTER

過去の国内インフルエンザワクチン株

シーズン	ワクチン株
2005/2006	A / New Caledonia (ニューカレドニア) / 20 / 99 (H1N1) A / New York (ニューヨーク) / 55 / 2004 (H3N2) B / Shanghai (上海) / 361 / 2002 (山形系統株)
2004/2005	A / New Caledonia (ニューカレドニア) / 20 / 99 (H1N1) A / Wyoming (ワイオミング) / 3 / 2003 (H3N2) B / Shanghai (上海) / 361 / 2002 (山形系統株)
2003/2004	A / New Caledonia (ニューカレドニア) / 20 / 99 (H1N1) A / Panama (パナマ) / 2007 / 99 (H3N2) B / Shandong (山東) / 7 / 97 (Victoria 系統株)
2002/2003	A / New Caledonia (ニューカレドニア) / 20 / 99 (H1N1) A / Panama (パナマ) / 2007 / 99 (H3N2) B / Shandong (山東) / 7 / 97 (Victoria 系統株)
2001/2002	A / New Caledonia (ニューカレドニア) / 20 / 99 (H1N1) A / Panama (パナマ) / 2007 / 99 (H3N2) B / Johannesburg (ヨハネスバーグ) / 5 / 99 (山形系統株)
2000/2001	A / New Caledonia (ニューカレドニア) / 20 / 99 (H1N1) A / Panama (パナマ) / 2007 / 99 (H3N2) B / 山梨 / 166 / 98 (山形系統株)
1999/2000	A / Beijing (北京) / 262 / 95 (H1N1) A / Sydney (シドニー) / 5 / 97 (H3N2) B / Shandong (山東) / 7 / 97 (Victoria 系統株)
1998/1999	A / Beijing (北京) / 262 / 95 (H1N1) A / Sydney (シドニー) / 5 / 97 (H3N2) B / 三重 / 1 / 93 (山形系統株)
1997/1998	A / Beijing (北京) / 262 / 95 (H1N1) A / Wuhan (武漢) / 359 / 95 (H3N2) B / 三重 / 1 / 93 (山形系統株) B / Guangdong (広東) / 05 / 94 (Victoria 系統株)
1996/1997	A / 山形 / 32 / 89 (H1N1) A / Wuhan (武漢) / 359 / 95 (H3N2) B / 三重 / 1 / 93 (山形系統株)
1995/1996	A / 山形 / 32 / 89 (H1N1) A / 北九州 / 159 / 93 (H3N2) B / 三重 / 1 / 93 (山形系統株)




 National Institute of Infectious Diseases
国立感染症研究所 感染症情報センターのHP
 http://idsc.nih.go.jp/index-j.html


感染症情報センター


最新情報
 7月20日 病原性ウイルス感染疾患（LANS）
 ...
 7月22日 感染症発生動向調査報告（IDWR）
 ...
 7月27日 国際性ウイルス感染疾患（LANS）
 ...
 7月27日 病原性ウイルス感染疾患（LANS）
 ...
 7月28日 感染症発生動向調査報告（IDWR）
 ...
 7月28日 病原性ウイルス感染疾患（LANS）
 ...
 7月28日 病原性ウイルス感染疾患（LANS）
 ...

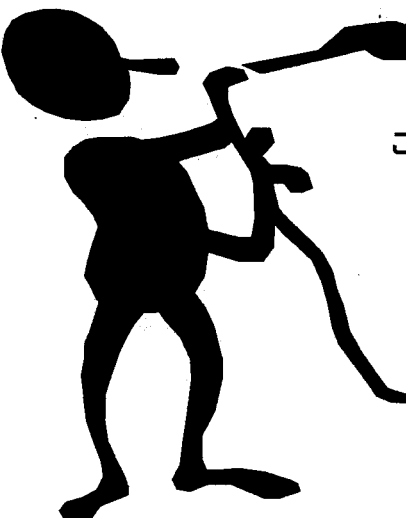
感染症情報
 ...
 ...
 ...

お問い合わせ
 ...
 ...

関連リンク
 ...
 ...
 ...

IDSC


 National Institute of Infectious Diseases



ご清聴ありがとうございました

